



私たち医療スタッフは

- I、入院や手術に対する不安を軽減し、最良の状態で手術が受けられるようにお手伝いします

- II、手術後の苦痛を軽減し、合併症を起こさず順調に回復され安心して退院を迎えられるようにお手伝いします



シリコンバッグ入れ替えを 受けられる

さま

四国がんセンター
形成外科

主治医

受持ち看護師

2000年10月1日 作成
2026年5月28日 改訂

シリコンバッグ入れ替え手術

胸部に入れて生理食塩水で十分ふくらませたエキスパンダーをシリコンバッグに入れ替える時期がきました

形成外科外来受診時にあなたと一緒にシリコンバッグの大きさ・形を検討して、用意してあります

今回は組織を拡張するために入れておいたエキスパンダーを取り出して、このシリコンバッグと入れ替える手術を行います

実際の手術方法

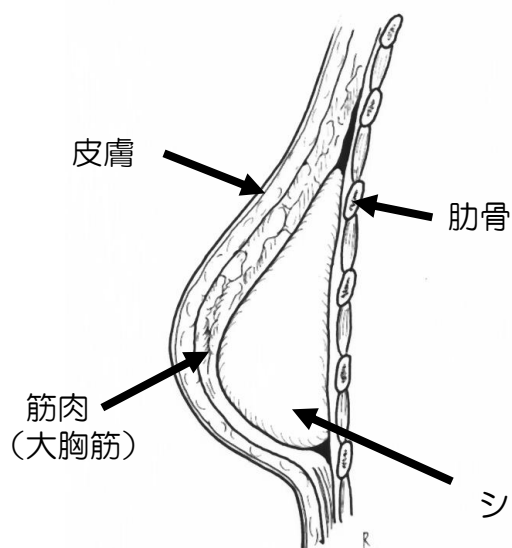
エキスパンダーを取り出した後のポケットは理想的な位置や大きさになっていないとは限りません

そこで今回の手術では、まずこのポケットの修正を行います

位置がずれたり小さくなってしまったポケットを内側から切開して、広げながらシリコンバッグを入れることとなります

目安として反対側の乳房下溝（乳房のふくらみの一番下）より少し下までポケットを作ります

これは手術後にポケットが小さくなりバッグの位置が微妙に上方へ移動してくるからです



図のように皮膚と筋肉の下で肋骨の上にシリコンバッグが入ります

手術後は、胸に入れたシリコンバッグが移動しないようにサポーターを着用する場合があります

手術までに準備していただきたいこと

- 他の病院で処方され服用している薬がある方は、入院時に必ずお持ちください
(原則、入院中は他の病院の受診ができないため、余裕をもってお持ちください)
- **お薬手帳をお持ちの方は、入院時に必ずお持ちください**
- サプリメントを飲んでいる方は必ずお申し出ください
- 爪の装飾（マニキュア、ペディキュア、マグネットネイル、ジェルネイル、スカルプネイルなど）は入院前に落とし、爪は短く切っておいてください
- 手術当日は指輪を外す必要があります
事前に指輪が外れることを確認しておいてください
- まつげのエクステーションをされている方は、お知らせください

<以下のものは病院で貸し出し、購入もできます>

- 衣類（パジャマタイプ/ゆかたタイプ）
- バスタオル 1枚
- フェイスタオル 1枚
- ティッシュペーパー 1箱
- コップ、曲がるストローまたは吸い飲み

「CSセットのご案内」冊子を
参考にしてください

<ご自宅からお持ちください>

- ビニール袋 3枚
(靴、ねまき、下着などを入れるために使います)

「入院される方へ」の
パンフレットを
参考にしてください

※同意書がお手元にある方は忘れずお持ちください



医療品ショップ くろ〜ば〜

場所 2階 中央処置室前
営業時間 8:30~17:00
定休日 土・日・祝日・年末年始
電話 (089) 999-1129



手術前の歯科受診について



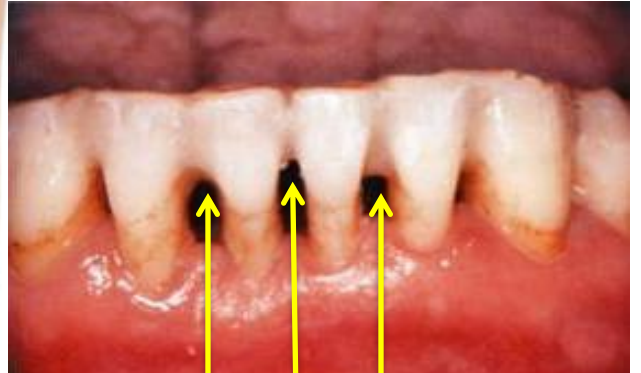
手術時、手術後のトラブルを防ぐために歯科受診が必要です

1. ぐらつきのある歯への対応

→全身麻酔の際、気管にチューブを入れるときに、歯が欠けたり抜けたりすることを予防します



マウスピース作製

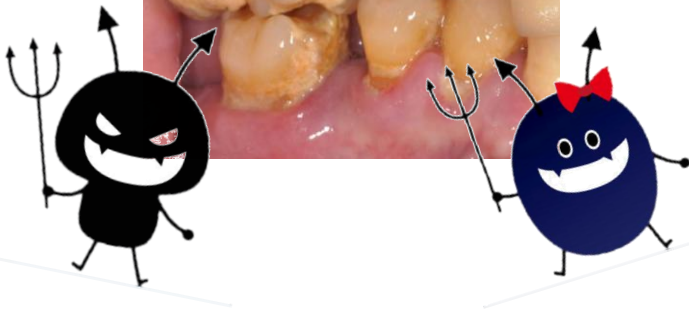
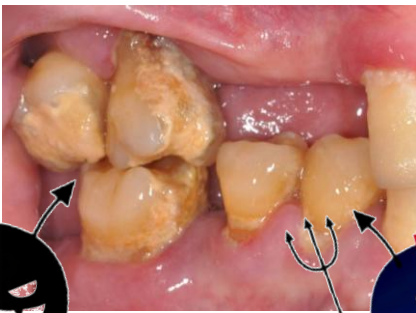


歯と歯の間を接着固定

2. 口の中の清掃（歯石取り、入れ歯のチェック）

→ばい菌が体に悪影響を及ぼすリスクを避けることができます

手入れの行き届いていない口の中



手入れの行き届いていない口の中は
ばい菌でいっぱいです

手術後のトラブルを防ぐためにも「かかりつけ歯科医院」をもつようにしましょう

これまで歯科受診をされていない方は、ご相談ください

ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、よりよい状態で退院を迎えられるように患者さんご自身の目標と医療スタッフの目標をあげています

入院は約10日間の予定です

手術後の回復は個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります。その都度対応していきますのでご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活を不安なく送れるように支援させていただきます





今日の目標

- ・入院生活、手術について医療スタッフの説明が理解できる
- ・わからないことは質問することができる

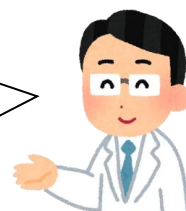
<時間>	<予定>
11:00	入院 【入院後に以下のことを予定しています】 <ul style="list-style-type: none"> ・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）
12:00	昼食 <ul style="list-style-type: none"> ・検温、血圧測定、身体測定 ・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り ・医師より手術の説明があります ご家族の方も一緒に説明をお聞きください ・サインをした同意書は看護師にお渡しください ・わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどが ありましたら、遠慮なくお尋ねください
18:00	夕食 <ul style="list-style-type: none"> <お薬> <ul style="list-style-type: none"> ・他の病院で処方された薬は、一度お預かりします 医師に確認後、続けるか、中止するかをお伝えします <食事> <ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください ・基礎疾患（糖尿病、高血圧等）がある方は、治療食になる 場合があります
21:30	消灯

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・入院生活や手術に対する不安がないように支援します
- ・手術の準備をすすめられるように支援します





今日の目標

- 手術について医療スタッフの説明が理解できる
- 手術の準備をすすめることができる

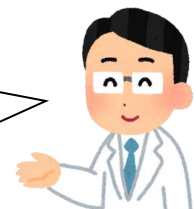
<時間>	<予定>	
6:00	起床	<活動> • 活動に制限はありません
7:30	朝食	<手術前の準備> • 必要物品の確認 • 手術前の機能訓練（必要時） • 手術する側の脇の毛そりをします • シャワー浴をしましょう
10:00	検温 血圧測定	
12:00	昼食	手術室の看護師から説明があります
18:00	夕食	<お薬> • 手術当日に服用する薬がある場合は、看護師よりお知らせします 手元にある薬（目薬、塗り薬、張り薬を含む）は看護師が一旦すべてお預かりします （手術前日または手術当日の朝使用する薬以外） • 眠れない場合は、安定剤を服用することができます
21:00	消灯	<input type="checkbox"/> 手術が午前（9:00～12:00開始）予定の方 • 飲んだり食べたりできません <input type="checkbox"/> 手術が午後予定の方 • 食べることができません • 翌朝6時までは飲水ができます

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 手術に対する不安がないように支援します
- 手術の準備をすすめられるように支援します



ご家族の方へ

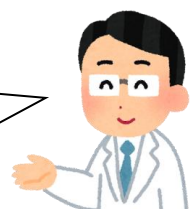
手術当日は（ ）時までに病棟にお越してください
手術中は、必ず院内でお待ちください（2階フロア・4階家族控え室など）
必ず所在を明らかにし、連絡が取れるようお願いいたします
手術後、主治医から手術の結果について説明があります
他の患者さんの手術の関係で手術後すぐに説明できない場合は、お待ち
いただくことをご了承ください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・ 予定どおりに手術が受けられるように支援します





手術後の目標

- ・痛みを我慢せず、医療スタッフに伝えることができる

手術後は、時間を決めて以下のことを行います

検温、血圧測定、状態観察

- ・帰室時、帰室後30分、1時間、2時間、3時間、6時間、18時、21時、24時に行います（これ以外も必要なときに測定します）

深呼吸

- ・目が覚めたら大きく深呼吸をしましょう

うがい

- ・2時間後より、うがいができます
- ・ベッドに横になったまま行います（看護師がお手伝いします）

活動

- ・ベッドの頭側を少し上げます
- ・足首の屈伸や膝立、腕の運動は痛みがない程度に自分で行いましょう
- ・体を横向きにするときは看護師がお手伝いします
- ・術後6時間後より、体調に合わせて体を起こしていきます

手術後の傷

- ・胸に入れたシリコンバッグが移動しないように、サポーターを使用します
- ・傷口はガーゼを貼っています
ガーゼの上から保冷剤を使って傷口を冷やします

痛み

- ・痛みが強い場合は、追加で痛み止めを使います
- ・痛みがある場合は、看護師にお知らせください

排液のための管

- ・溜まった血液などを出すために、手術をした部位に管（ドレーン）が2本入ります
- ・管は約5日間入っています

飲水

- ・6時間後に水分摂取ができます（看護師がお手伝いします）

医療スタッフの目標

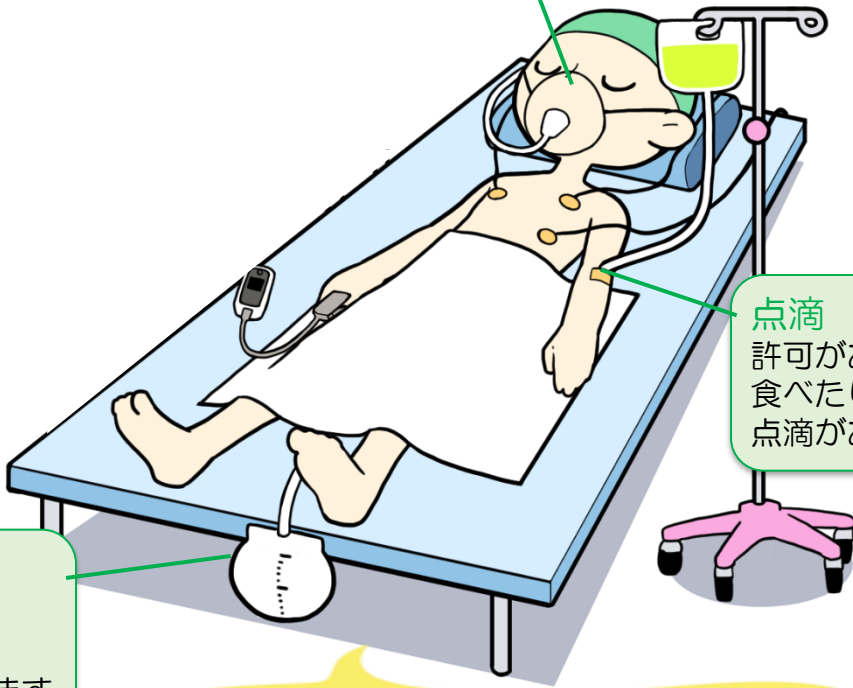
- ・手術後の合併症の早期発見に努めます
- ・床ずれの予防に努めます



手術後の患者さんの様子

酸素マスク

麻酔が完全に覚めるのを助け、手術後の呼吸状態を安定に保ちます
手術後3時間後まで行います



点滴

許可があるまで飲んだり食べたりできないため点滴があります

尿の管

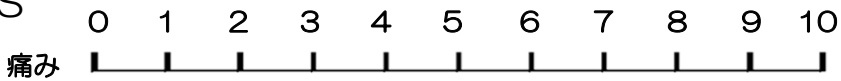
手術中に尿をとる管が入ります
翌朝10時頃抜けます

急に動くとチューブ類が抜ける場合があります
体の向きを変えたい時は看護師にお知らせください

手術後の痛みについて

手術後の痛みについては、痛みの程度を看護師が数字でお聞きします（NRS）
数字での表現が難しいときは、フェイススケールでお答えください

1) NRS



全く痛くない

これ以上耐えられないほど
ひどい痛み

2) フェイススケール



0

1

2

3

4

5

痛みがない

少しだけ
痛い

もう少し
痛い

もっと
痛い

かなり
痛い

もっとも
痛い



今日の目標

- 安静時の痛みがない
- 看護師と一緒に病棟内を歩くことができる
- ドレーンの取り扱い方法がわかる

<時間>

<予定>

尿量や排液の計測

排液のための管が入っている場合は、量の計測をします
(6時頃、10時頃、16時頃、21時頃)

6:00

起床
検温、血圧測定
温かいタオルをお持ちします
ベッドに座って洗面、歯磨きをしましょう

7:30

朝食(ベッド上で)
医師の指示で内服薬を再開しましょう
消炎鎮痛剤と抗生剤の内服が始まります
(5日間、朝昼夕食後と眠前に服用しましょう)

朝から食事がはじまります

9:00

診察、処置
傷口のガーゼを外して、透明フィルム材を貼ります
傷口はサポーターと保冷剤を使って冷やしましょう
(日中に終了します)



10:00

検温、血圧測定

体を拭きます(できるところは自分で拭いてみましょう)

看護師と一緒に、部屋の中を歩いてみましょう

トイレまでの移動ができれば尿の管を抜きます

12:00

昼食、内服

14:00

検温、血圧測定

歩行は病棟内までに
しましょう

18:00

検温、血圧測定
夕食、内服

21:30

消灯

医療スタッフの目標

- 手術後の合併症の早期発見に努めます
- 安全に移動できるように援助します
- 床ずれの予防に努めます



- *ドレーンが入っている間は、腕を高く上げたり腕を回したりする運動は避けましょう
 - *排液バッグは袋に入れて持ち運びましょう袋に入れることでドレーンにゆとりができますつっぱらないようにしましょう
 - *着替えをする際は、ひっかけたりしないように十分注意してください
- ドレーンが入っている間は看護師がお手伝いします

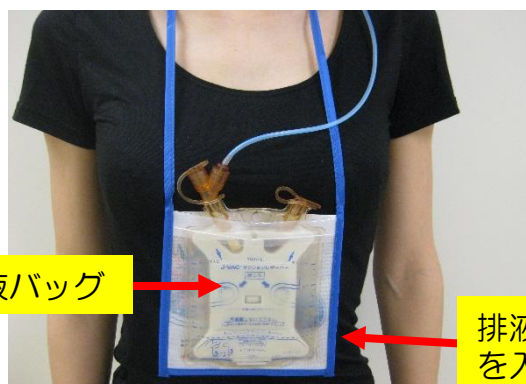


- 創部の近くに入っています



ドレーン（貯留液を抜く管）

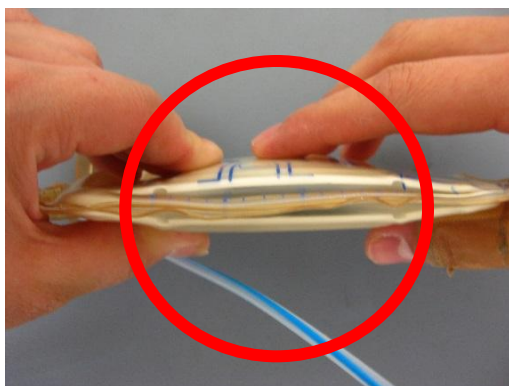
- 袋に入れて持ち運びましょう！



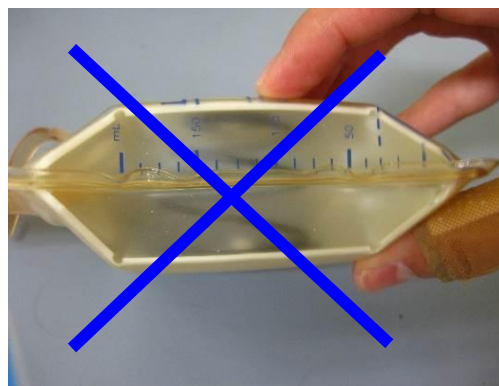
排液バッグ

排液バッグを入れる袋

- 正常：平らな状態



- × 異常：膨らんでいる状態



※膨らんでいたら看護師にお知らせください



今日の目標

- 安静時の痛みがない
- ドレーンの取り扱い方法がわかる

<時間>

<予定>

6:00	起床
7:30	朝食、内服
10:00	検温、血圧測定 診察
12:00	昼食、内服
18:00	夕食、内服
21:30	消灯

排液の計測

排液のための管が入っている場合は、量の計測をします
(6時頃、10時頃、16時頃、21時頃)

上半身清拭、下半身シャワー浴
できるところは自分で拭いてみましょう
洗髪は、シャンプー台で看護師がお手伝いします



MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



医療スタッフの目標

- 手術後の合併症の早期発見に努めます



今日の目標

- ・安静時の痛みがない
- ・ドレーンの取り扱い方法がわかる

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食、内服

10:00

検温、血圧測定

診察

12:00

昼食、内服

上半身清拭、下半身シャワー浴
洗髪はシャンプー台で看護師がお手伝いします

18:00

夕食、内服

21:30

消灯

排液の計測

排液のための管が入っている場合は、量の計測をします
(6時頃、10時頃、16時頃、21時頃)

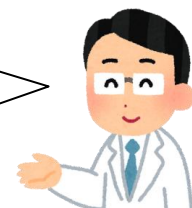


MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・手術後の合併症の早期発見に努めます





今日の目標

- 安静時の痛みがない
- ドレーンの取り扱い方法がわかる

<時間>	<予定>
6:00	起床
7:30	朝食、内服
10:00	検温、血圧測定 診察、処置 糸を抜きます 管（ドレーン）を抜き、ガーゼを当てます 体を動かした後、ガーゼが汚れる場合があります ガーゼが汚れたら、看護師にお知らせください
12:00	昼食、内服 シャワー浴をしましょう （ガーゼが当たっている場合は防水テープを貼ります） ※管が入っている場合 ・上半身清拭、下半身シャワー浴
18:00	夕食、内服
21:30	消灯

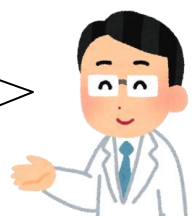
排液の計測
排液のための管が入っている場合は、量の計測をします

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 手術後の合併症の早期発見に努めます





今日の目標

- ・退院後の日常生活の注意点について理解できる

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

10:00

検温、血圧測定

診察

12:00

昼食

シャワー浴をしましょう

退院後の日常生活について説明します
「退院後の日常生活について」ページ参照



18:00

夕食

21:30

消灯

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安がないように支援します

退院日 月 日



今日の目標

- ・退院後の日常生活の注意点について理解できる
- ・退院できる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温、血圧測定

7:30

朝食

9:00

診察

お預かりしている薬、退院の薬がある場合はお渡しします
次回外来予約票をお渡しします

10:00

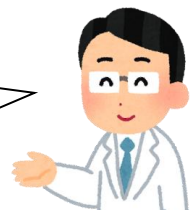
退院
退院前に忘れ物がないようご確認ください
「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けしますので、
2階でお支払ください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安がないように支援します



退院後の日常生活について



活動

日常生活に特別な制限はありませんが、腕を動かす激しいスポーツなどは、3か月間は控えてください

シリコンバッグは多少の圧迫では破裂しませんが、強くぶついたりすると破損することもありますので、気をつけてください

再建後の下着

基準はアンダーバスト

アンダーバストが合っていないと、締めすぎ・緩すぎ、ズレの原因になります

- ①乳房のすぐ下を測定し、アンダーバストを確認します
- ②手術していない方の乳房サイズを測定し、カップサイズを確認します
- ③アンダーバスト、カップサイズからブラジャーサイズとパッドサイズを確認します
- ④手術経過、術後日数、現在の創部状態、社会生活、ご自身の希望に合わせて、購入するブラジャー・パッドを選びましょう
- ⑤可能な限り病棟または暖だんで試着し、アンダーバスト・カップのフィット感、上肢可動時のズレの有無、全体的なシルエットを確認して、最終決定しましょう

自分の気持ちと生活スタイルに合った下着を選びましょう！！



入浴

傷のかさぶたができるようであれば、無理に取らないようにしましょう
傷は石けんやボディソープをしっかりと泡立てて、優しく洗いましょう

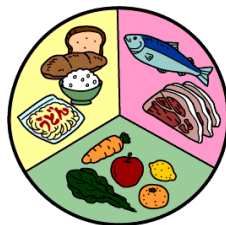


手術した部分の皮膚や痛みについて

退院する時と比べて傷が赤くなったり、腫れや痛みが強くと出現した際は病院に連絡しましょう

食事

特に制限はありません
バランスの取れた食事を心がけましょう



仕事

これから先、安心して働き続けるためには
体の状態に合わせた休み方や働き方が必要に
なることもあります

病院では、患者さんの「働きたい！」を
サポートしています

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください



お薬

薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください
他の病院の薬を服用する場合は、医師に相談してください



性生活について

性生活は今までどおりで結構です

しかし、抗がん剤やホルモン治療中の妊娠は、胎児に影響を与えることがあるので、
妊娠を避けなければなりません

生理が止まっている間もコンドームによる物理的避妊が必要です

低用量経口避妊薬（ピル）は乳がんを悪化させる恐れがあるので使うことができません

その他

定期受診は必ず受けるようにしましょう

エキスパンダー手術のときにお渡しした「患者カード」は、今後必要ありません
（ご自身で処分してください）

手術後、MRI検査を受けることができます





- 退院したときと比べて、傷口が赤くなる時
- 腫れや痛みが強くなる時

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8：30～17：15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

翌日以降の外来受診日や検査予約日の変更
【平日】 13：00～17：00
四国がんセンター 予約センター
(直通番号) 089-999-1112

